

スポーツみふね

第10号

発行・編集

御船町スポーツ推進委員協議会

〒861-3204

上益城郡御船町御船木倉1168

電話 096-282-0888

会長挨拶



会長 永田 斉

スポーツは、

家族・地域で関わる

令和4年度より協議会会長を務めます永田斉(ひとし)と申します。

ここ3年ほどコロナにより、イベント等の中止が続きましたが、今年になりコロナも落ち着いてくる兆しがみうけられます。コロナ蔓延により生活様式が劇的に変わり、健康を崩された方もおられるのではと推察します。2011年スポーツ基本法が施行され、スポーツの意義について、述べられています。「スポーツは体力向上や健康増進、人間関係づくり等に極めて効果的であり、子供たちの心身

の健全な発達と豊かな人間性の育成を図る上で、大変有意義です。

また、生涯にわたって、スポーツに親しむ資質や能力を身につける事で、仲間と地域の方との関わりが深まり、社会性を育む事が出来る。」と謳っています。つまり逆に考えれば、町の活性化を願うなら、今から子供・家族・地域・学校・行政が一体となり「スポーツ」、文化事業を通して子供の成長を促し、それが町の発展に繋がる。」ゆえにこれからの子供たちの成長次第で町の発展が左右されるものだと判ります。

わが御船町も小学校の部活動が社会体育に移行し、中学校部活動の地域移行もこれから検討されることと思います。スポーツ好きの子供たちはクラブチーム等への加入が予想されますが、スポーツをやりたいくても色々な理由で加入出来ない子供たちはどうするか、喫緊の課題かと思えます。スポーツ基本法も、「いつでも、だれでもどこでもスポーツが出来る権利がある」と謳っています。私達、協議会も色々なスポーツを体験して頂くため研修会等に参加し、日々

努力しておりますので、地域、学校等でスポーツイベント等を計画の方がおられましたら、町(協議会)へご相談下さい。また町にも総合型地域スポーツクラブもあり活動を続けております。まず、あなたの健康のため、スポーツにどんな形で関わるか見直してみる機会にして頂きたいと思います。

第60回熊本県スポーツ推進委員研修大会



八代会場にて

令和4年11月12日、13日に県下の推進委員が集い、八代トヨオカ地建アリーナ(八代市総合体育館)をメイン会場に研修大会が実施されました。開会式では、地元秀学館高校の和太鼓部の演奏で華をそえていただきました。

『目指そうスポーツインライフ』のテーマの元、熊本市、菊陽町、

益城町の3地区より各事業の取組の発表が行われました。

なかでも益城町においては、「熊本地震からの復興」という題名で、当時の被災した町体育館の内部状況(天井部分全面落下)の写真なども使って発表されました。

講演には、元パラ卓球日本代表垣田斉明(かきたなりあき)氏が登壇され、自身の学生時代にパラ卓球に出会えた事をきっかけに、目標を大きく掲げた事、支援の必要性など、スポーツを通して社会へ要望を切実に語られました。

なお今回の研修大会にて御船町から3名のスポーツ推進委員が、功労者表彰を受賞いたしました。受賞者は左記の通りです。

御船地区 柴田・米納委員
滝尾地区 財津委員



米納委員

柴田委員

第65回 九州地区スポーツ 推進委員研究大会

令和5年1月28日、29日に大分県大分市のレゾナック武道スポーツセンターにて、九州地区スポーツ推進委員研究大会が開催されました。

前日の降雪で、会場まで移動が出来るか心配でしたが、何とか会場入りできました。

今回の大会では、特別講演に冬季パラリンピック チェアスキーメダリストの大日方(おびなた) 邦子氏が登壇され、当時の長野冬季五輪での競技を通して大会期間中に感じた事、課題をお話になりました。

特に、大会運営に携わるスタッフ、ボランティアの大会終了後、それ以降の関わり合いが、途切れる事が課題として残ったそうです。そして、今後は健康者の方と同じ大会で競技をしていけるような社会にしたいとの内容を熱く語られました。



会場での記念撮影

また今大会では、本町推進委員の高松委員も九州地区スポーツ推進委員功労者(在勤15年以上)の表彰を受けました。



表彰の様子

活動紹介

御船町ペタンク大会

9月23日は御船町スポーツ推進委員協議会のイベントの日として、例年ペタンク大会を開催しておりましたが、コロナの蔓延により活動が制限され、3年ぶりの開催となりました。参加者募集を行ったころは、まだコロナが少し落ち着き始めた時期でした。



高松委員と表彰状(楯)(黒地に金色の文字)



久々の主催者挨拶

大会当日は絶好な天候での開催となりました。スタート直後はゆったりとした雰囲気でしたが、競技が進むと同時にヒートアップ! イメージ終了と同時に同時に点数が気になって、ソーシヤルディスタンスもほどほどに、一斉にボールの確認に集まりま

す。まさにコロナの事を一瞬忘れるくらい皆さん一生懸命でした。すごいですよね。(汗)



狙いを定めてエイッ!



どっちが近いかみんなで確認?



倒すピン、どれにしようか~?

試合の回数を重ねることに一喜一憂する声が、あちこちのコートから響きました。
競技結果は左記の通りです。
大人の部 一位 田代東部B
二位 陣
三位 田代東部A
なお競技終了後、集計の待ち時間を使ってモルックの競技体験も実施されました。

わくわくスポーツ 健康フェスタ

令和4年10月10日 御船町



小学生がトランポリンに挑戦

催で、「わくわくスポーツ健康フェスタ」が開催され、約50名の参加者が汗を流しました。また地元御船高校の生徒さんも運営スタッフとして参加され、一緒に楽しんでいる姿を見ることができました。

体験種目として、トランポリン・ショートテニス・スポーツ吹き矢・ポッチャ・ラージボール卓球・肩こり腰痛ストレッチ・スンバ・健康ウォーキングの8種目を実施しました。

七滝公民館祭り

令和4年11月27日 七滝公



自分の持ち球を縦・横・斜めに揃えます。

民館祭りが開催され、地元七滝中央小学生を対象に、ニュースポーツの体験会が実施されました。シャッフルボード・ポッチャ・囲碁ボール・ニチレク等、体育館スペース一杯使った体験会となりました。

児童の皆さんは、初体験の競技の説明に終始聞き入り、その後は推進委員と一緒にプレーをされました。子供たちにニュースポーツの楽しさを伝える活動となりました。

写真は囲碁ボールをプレーしている所です。

パラスポーツ体験会 開催

令和4年12月17日 御船町



ボールを追いかける
右往左往(汗)

スポーツセンターを会場に熊本県障害者スポーツ・文化協会主管のパラスポーツ体験会が実施されました。今年度の体験会は上天草地区・水俣地区・御船地区の3地区の各会場にて順次開催されました。御船会場での競技種目は、ポッチャ・車椅子バスケット・ビームライフルの3種目でした。推進委員も実際に車椅子に乗って、ツインバスケットボールを体験しました。ボールを持ってからの移動もさることながら、車椅子をコントロールするのが大変でした。



ゴールに狙いを定め
シュート〜ッ!!

ビームライフル競技に至っては、遠くの小さな的を狙うだけあって、ほんの小さなブレも許されないという緊張感がありました。実際の競技では銃から玉が出るわけではないのですが、引き金を引くと、的自体の当たった場所が光って表示されるようになっていきます。結果は、手元にプリンターから記録紙が出てきます。過去の体験時の説明では、「的を狙って引き金を引く時に呼吸をすると、体がブレ、手が狂う」との事でしたので、狙った瞬間、一瞬息を止め撃つた記憶があります。1回撃つごとに集中力が必要とする印象がありました。また、じつと的を睨み付ける様は、まさに映画や漫画の1シーンに出てきそうな光景を思わせる姿でした。

ボッチャの会場では、コートやルールの説明後、実際の競技に移りました。競技の形態としては、ニチレク(ペタンクの室内競技版)に近いものがあり、的球に向かって自分の持ち球をいかに近くによせるかで勝敗が決まります。上級者は的球近くの自分及び相手ボールの上に、さらに重なるように投球する方もいらっしやいます。



的球を使っている説明



気分はさながらスナイパー?

ボッチャは、重度の脳性まひや四肢の障害を持たれている方が競技出来る様案されており、滑り台の様な形状の勾配具(ランプという)を使い自分の意思を介助者に伝えることが出来れば、競技が出来るそうです。インターネットの動画サイト等で見ていただければ判るかと思いますがパラリンピックの正式種目になっています。

今回の体験会後のアンケートでは、アスリートの乗松さんの講演と体験会を通して、パラスポーツに対する理解が深まり、興味関心が広がったとのこと意見が寄せられました。



第44回御船地区 対抗駅伝大会

令和5年2月26日(日)

快晴のなか、44回目となる御船地区対抗駅伝大会が開催されました。コロナ禍でここ数年大会が、中止となり久々の開催となりました。

一時は、外出するのためうほどの状況下であったため、選手の皆さんも練習が大変だったかと思われます。当日は天候にも恵まれ、選手みなさんの力走が観られました。今大会の5区では新記録の更新もありました。



優勝、準優勝の御船地区A・Bと
地区体育協会のメンバー

大会の結果は左記の通りとなっております。

- 一位 御船地区A
- 二位 御船地区B
- 三位 木倉地区
- 躍進賞 滝尾地区

年間行事

ここで皆さんにスポーツ推進委員が、年間どの様な活動に携わっているか、知っていただきたく、行事を一覧にまとめました。

- 令和4年度 定例行事**
- 定例会議 毎月第1月曜
 - 4月 上益城郡スポーツ推進委員協議会総会
 - 5月 町スポーツ推進委員協議会総会
 - 6月 町体育協会総会
 - 7月 県推進委員新任研修会
郡民体育祭
 - 9月 県民体育祭
スポーツ推進委員イベント(ペタンク大会)

編集後記

今年度は、コロナ対策のワクチンの接種も進み、感染者の減少傾向もあって、色んな規制が、少しずつ緩和された1年となりました。手洗い、うがいは継

- 10月 郡スポーツ推進委員 実技研修会
- 11月 県スポーツ推進委員 研修会
- 全国スポーツ推進委員 研修会
- 12月 上益城郡町対抗駅伝 大会
- 1月 九州地区スポーツ推進委員研究大会
- 2月 町地区対抗駅伝大会
- 令和4年度 不定期 開催イベント
- 10月 町わくわくスポーツ フェスタ
- 11月 七滝公民館祭り 体験イベント
- 12月 御船地区パラスポーツ 体験会

続しつつも、マスクの着用は条件次第で緩和され、運動をしやすい状況になっていきました。公園や運動場等では、元気に動きまわる子供たちを見かけると、やっと自由が戻ってきたのかなと実感しております。

各地区、学校等にもニュースポーツの指導の応援依頼があれば、対応いたしますのでご相談下さい。

特に近年は、ニュースポーツとしてモルックを取り入れております。お子様から年配の方まで気軽に出来る競技ですので、ぜひご検討してみてください。協会のホームページも御座いますので観てみて下さい。

最後に皆さん、令和5年度は、スポーツをはじめ今まで出来なかった事を、思いっきり楽しむ1年にしましょう！

日本モルック協会

ホームページ

